

講習会開催団体の皆様

赤十字講習会の開催条件（必ずご確認ください）

平素より赤十字事業へのご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。
講習会開催をご希望の場合は、以下の開催条件等を必ずご確認ください、ご了承のうえで、
当支部あてご連絡いただきますようお願い申し上げます。

1 開催条件

（１） 留意事項

【受講人数について】

- **最少催行人数は１０名**です。下回る場合は中止となります。
- 受講上限人数について

救急法・幼児安全法・健康生活支援講習（短期講習）

→原則、**一講習あたり４０名まで**を目安としてください。

水上安全法（短期講習）

→原則、**一講習あたり５０名まで、学校等の場合一学年のみ**を目安としてください。

【開催可能な講習について】

救急法・幼児安全法・健康生活支援講習

→原則、**「短期講習」のみ**となります。（詳しくは（２）をご参照ください）

※「救急法基礎講習」・「救急法救急員養成講習」・「救急法基礎講習+救急法救急員養成講習の連続コース」は、ご依頼を承っておりません

水上安全法

→「短期講習」または「水上安全法救助員Ⅰ養成講習」のいずれか。

【講習会に使用する資材について】

- 講習資材（訓練用人形やＡＥＤなど）は、当支部所有のものを使用することとし、
講習資材の受取・返却は、原則、開催団体に行っていただきます。
→ 詳しくは「２その他留意事項（２）」をご参照ください。
- 講習資材使用後の清掃・消毒は、受講者（開催団体）の皆様にご協力いただきます。
資材の清掃・消毒には「アルコール消毒液・ペーパータオル」または「アルコールを含んだウェットティッシュ」が必要となりますのでご準備をお願いいたします。
※ティッシュペーパーは繊維質が資材に付着するため使用不可

【感染症対策等について】

- 接触を伴う実技を受講者同士でペアを組んで行う場合や、受講者同士で教材（資材）を共有するグループワークを行う場合があります。
- 換気のため、窓やドアを開ける場合があります。寒い場合は、上着を羽織るなどして、体温調節をしてください。
- 手指消毒等の基本的な感染対策にご協力ください。
- マスクの着用については、個人の判断に委ねます。ただし、実技やグループワークなどで一時着用をお願いする場合や、感染状況などにより常時の着用をお願いする場合がありますので、ご協力ください。また、指導員は、講習指導時にマスクを着用して指導を行いますのでご理解ください。

【水上安全法短期講習の開催をご検討の場合】

- 水上安全法短期講習の開催にあたっては、以下（ア）～（ウ）を必ずご確認ください。
 - （ア） 例年6月から7月は講習依頼が集中することから、2月から3月末まで（早い時期）に依頼された団体（学校）を優先に派遣する指導員を調整させていただきます。なお、派遣依頼については、従前のおり開催希望日の2か月前までを原則とします。また、既に優先して調整した団体（学校）と日程が重複した場合は、ご希望に沿えないことがあります。
 - （イ） 受講人数は前述（一講習あたり50名または一学年を目安）のとおりとなりますが、一日あたり一講習を開催の基本とさせていただきます。
 - （ウ） **講習を中止する場合は、講習開催日の前日（平日）17時までに支部講習係までご連絡ください。**なお、講習当日、暑さ指数（WBGT）31℃以上または熱中症警戒アラート等が発表されるなど、急遽、講習を中止される場合は、日赤が制作した着衣水泳等の動画視聴に代えるなど、あらかじめご検討ください。

（２） 講習の内容について

開催可能な講習会は、以下のいずれかとなります。なお、水上安全法救助員Ⅰ養成講習を除き、受講証および認定証の発行はありません。

① 救急法短期講習（大人の心肺蘇生とAED）	（所要時間目安：90分～120分）
② 救急法短期講習（ケガの手当）	（所要時間目安：90分～120分）
③ 幼児安全法短期講習（子どもの心肺蘇生とAED）	（所要時間目安：90分～120分）
④ 幼児安全法短期講習（子どものケガの手当）	（所要時間目安：90分～120分）
⑤ 水上安全法短期講習（着衣泳）	（所要時間目安：90分～120分）
⑥ 水上安全法救助員Ⅰ養成講習 ※要相談	（所要時間目安：3日間）
⑦ 健康生活支援短期講習	（所要時間目安：90分～120分）
⑧ 避難生活支援講習	（所要時間目安：90分～120分）

なお、**各講習とも人工呼吸（呼吸吹き込み法）の実技は行っておりません**

※ご希望の内容や受講人数、受講者の年代等により講習の所要時間は変わります

2 その他留意事項

(1) 費用のご負担について

赤十字の活動は、広く一般の皆さま、企業・団体様からご協力いただいている「活動資金（会費）」をもとに実施しております。講習普及事業についても、お寄せいただいた活動資金（会費）を財源として実施しておりますが、社会のニーズに一層応えられるよう普及体制を強化するため、開催団体の皆様に指導員派遣料等の費用を負担していただいております。

ア 指導員派遣料

- ・ 4時間未満の短期講習 5,000円 × 派遣指導員数 × 派遣日数
- ・ 4時間以上の講習 8,000円 × 派遣指導員数 × 派遣日数

ただし、講習開催団体が、赤十字協力団体（地区・分区、赤十字奉仕団、青少年赤十字関係（JRC加盟校）等の場合は、原則、上記指導員派遣料は免除となります。

- ・ 指導員派遣料は請求書着後10日以内に指定口座へのお振込みをお願いしております。

イ 受講料

教材を使用する場合、以下の実費をご負担いただいております。

NO.	教材		金額
1	救急法・幼児安全法	呼吸吹き込み用具（キューマスク）	182円
2	救急法	小冊子「知っていれば安心です」	53円
3	救急法	小冊子「救急法の基礎知識」	53円
4	幼児安全法	小冊子「こどもの看病・手当のしかた」	53円
5	健康生活支援講習 幼児安全法	小冊子「災害が起こったときに」	53円
6	健康生活支援講習	小冊子「地域で支える認知症」	53円
7	健康生活支援講習	教本	524円
8	水上安全法	小冊子「ルールを守ってたのしい水泳・水遊び」	53円
9	水上安全法	教本、その他	700円

※各教材の値段は変更となる可能性があります。

(2) 講習資材について

ア 講習資材（訓練用人形やAEDなど）は、当支部所有のものを使用します。

イ 講習資材の受取・返却は開催団体に行ってください。

- ・ 屋根付きの車をご用意ください。
- ・ 資材の受取・返却が困難な場合、赤帽やスーパーカーゴなど一事業所だけの荷物を扱う運送業者の利用は可能ですが、当支部から手配は行っておりません。また、運送費用は開催団体でご負担ください。

※使用する資材が心肺蘇生トレーニングキット「あっぱくん」・小冊子のみの場合、宅急便での送付は対応可能ですが、運送費用は開催団体負担（着払・元払）となります

- ・講習資材の種類および大きさは以下のとおりです。

① 心肺蘇生トレーニングキット「あっぱくん」（１個）

高さ ５ｃｍ、横幅２５ｃｍ、奥行き ２８ｃｍ

② 大人訓練人形（１体） 高さ２２ｃｍ、横幅３３ｃｍ、奥行き ６０ｃｍ

③ 幼児訓練人形（１体） 高さ２０ｃｍ、横幅３５ｃｍ、奥行き １１０ｃｍ

④ 乳児訓練人形（４体入り） 高さ３０ｃｍ、横幅２５ｃｍ、奥行き ６０ｃｍ

⑤ 折り畳みコンテナ 高さ３０ｃｍ、横幅４０ｃｍ、奥行き ５５ｃｍ

３ 必ずご確認ください

- ・悪天候や災害の発生時は、講習会を中止する場合があります。
- ・学校等のカリキュラムに赤十字講習会を加えることはできません。
- ・公共交通機関の乱れや道路状況等やむを得ない事情により、指導員が時間までに到着できない場合がありますので、予めご了承ください。
- ・指導員個人への謝礼は固くお断りいたします。
- ・営利目的で、赤十字の講習会を開催することはできません。
- ・保険については、主催団体（開催団体）での加入をお願いします。
- ・学校や研修・セミナーなどの募集要項等に、赤十字講習を受講できる、または赤十字講習の資格を取得できるなどの旨を謳った学生募集等をしようとする行為は固くお断りいたします。